

情 報 公 開 文 書

研究の名称	富山赤十字病院における気管支喘息と COPD 患者の後ろ向きクラスター解析
受付番号	3 9 6
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 呼吸器・アレルギー内科 部長 市川智巳
研究の概要	【研究対象者】 富山赤十字病院で 2020 年 9 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までに COPD(慢性閉塞性肺疾患)または喘息と診断された患者。 【研究の目的】 一般に、喘息は 2 型炎症を背景とし吸入ステロイド(ICS)が治療の根幹をなしますが、COPD は喫煙等に起因した慢性炎症を背景に肺泡と気道炎症のスペクトルを持ち、長時間作用型抗コリン薬(LAMA)による治療が優先されます。COPD 単独、あるいは喘息患者さんに COPD 的特徴(喫煙歴や肺気腫等)が加わった重複例においては、心疾患や悪性腫瘍などの重篤な併存症の発生確率、および死亡率が上昇することが示されています。 本研究は、当院の電子カルテから喘息および COPD 患者の統合データベースを抽出し、クラスター解析(教師なし学習)によって、閉塞性肺疾患患者と気管支喘息患者集団の「臨床像」を明確にし、日常診療の改善や修正をはかることを目的とします。 【研究方法】 電子カルテのデータを用いた後ろ向き観察研究。 個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日等)を削除し独自の符号を付し、プライバシーの保護には細心の注意を払います。 【研究期間】 委員会承認後～2028 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	年齢、性別、病歴、喫煙歴、増悪の有無、画像所見、採血所見、生理検査所見、処方内容、臨床経過を電子カルテ内で検索できる範囲。
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 呼吸器・アレルギー内科部長 市川智巳
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 担 当 者 富山赤十字病院 呼吸器・アレルギー内科 市川智巳 電話番号 076-433-2222 受付時間 平日 14 時～16 時